

(発行)

*働きやすい職場をめざす

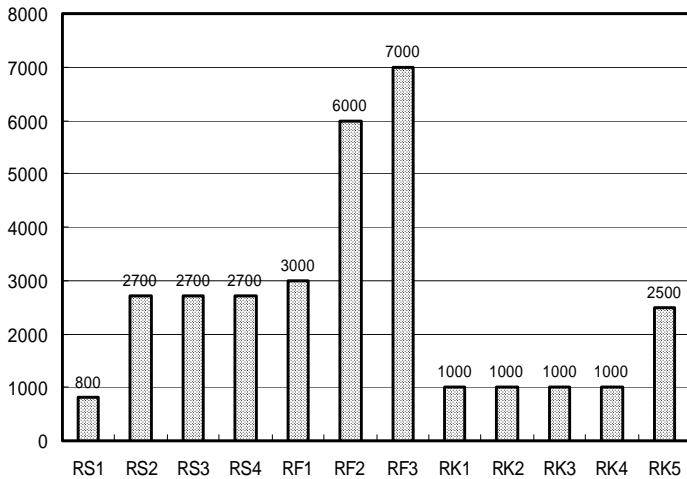
(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。



この二年間の春闘でのベア相当分となる1500円の配分に関する「中央労使専門委員会」の中間結論が職場討議にかけられています。(左表参照)

原資の配分額は公平に

初任給は社会的水準で決まる

賃金の底上げを求めめる

もともと役割給は、職群などで格差があるため、1500円の配分に格差をつける必要は無く、各人に一律に配分をしてこそ底上げになると思います。

基幹職は、初任給の改訂に伴ってRK5に対して1500円の加算しています。が、RK1~4は、1000円のみ配分となっており問題と言えます。

号俸の昇給金額について

号俸の昇給金額の50%化は、基本的に組合の主張のように、きめ細かな評価を可能にすると思われます。

現行の号俸アップは毎年二人に一人上がっているため、昇給額が半分の金額になるのであれば現状との比較でも、毎年全員に号俸を上げる必要があると思われず。

しかし現実的には、号俸の上がない人も出ると思われるし、普通の評価をされている人達も現実的には毎年上がるとは思えないので、二年に一回3500円になるかも知れないとの危険性が生じる可能性もあります。(例RK3)

集積回路

*総務省が26日発表した8月の全国の消費者物価指数(CPI、05年=100)は、生鮮食品を除く総合が102.6と、前年同月比2.4%上昇となった。上昇は11カ月連続。

項目別で価格の上昇幅が大きかったのは光熱・水道(9.7%上昇)だった。生鮮食品を含む総合では102.7と、2.1%上昇した。生鮮食品を除く総合は、日経QUICKニユーア社がまとめた市場予測平均値(2.4%上昇)と同じだった。(日経9月26日付)と報道されています。

*労働団体では09年春闘の準備が始まっています。こうした物価上昇は、直接的に生活の苦しさとなっており、労働組合の賃上げ要求に反映をされなければなりません。

電機懇「第21回総会」開催される

電機労働者懇談会（電機懇）の第21回総会が、9月20日・21日の両日にわたり、東京の日本青年館ホテルにおいて開催されました。

来賓挨拶は、全労連から小田川義和事務局長、日本共産党から大門実紀史参院議員が行いました。

総会には、日立・東芝・松下電器・三菱電機・三洋電機・沖電気・NEC・富士電機など19企業（関連会社を除く）と3団体から百十一名が参加しました。

総会では、24名が討論に参加し、事業統合・リストラとの闘い、非正規労働者を守った闘い、労組の役員選挙で前進をした経験、継続雇用を実現させる闘いが活き活きと発言されました。

20日の夜には電機懇結成20周年記念レセプションも開かれ、結成当時の思い出や、20年間の運動の経験などが話されました。当時の「労組役員」「各職場・地域の運動」「解雇・差別争議」などが全国的に結びつき、職場の要求にもとづいて労働組合運動を進める産業別の組織として「電機懇」が結成されました。

生活不安や貧困・格差が拡大している今日の現状は、「電機懇」運動の出番であることが改めて確認されました。

非正規の待遇改善 電機懇

電機メーカーの労働者でつくる電機労働者懇談会は二十、二十一の両日、東京都内で総会を開きました。あいさつした今井節生代表は、松下プラズマディスプレイや東芝の偽装請負告



結成20周年を迎えた電機懇の総会＝20日、東京都内

発など労働者のたたかいが政治を動かしつつあると指摘。「労働者派遣法の抜本改正や、リストラとのたたかいを」とよびかけました。

運動方針は、電機産業が史上最高の増益を続ける背景に、非正規労働者の増加と成果主義賃金をテコにした労働強化、人件費抑制があるとの指摘。谷口利男事務局長は、分社化や統廃合によるリストラとたたかひ、非正規労働者の正社員化、成果主義賃金の見直しを求めることなどを提案し、「二十周年の新たな発展のスタートラインに立とう」とのべました。

討論でNECの労働者口事務局長など四役を再選。日本共産党の大門実紀史参院議員らが来賓あいさつしました。

撤回するなど変化を報告しました。愛知県内の日立系列企業の労働者は、孫会社の統廃合からパートや派遣労働者の雇用を守れと宣伝に取り組んでいると発言。沖電気の労働者は、半導体事業売却後の労働条件を沖電気の責任で保障することを求める取り組みを語りました。

ヨーロッパ並みの働くルールをめざそう

●こんなに違う日本とヨーロッパの労働条件

	ヨーロッパ	日本
労働時間規制	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス 週35時間。残業時間の上限は年間220時間 ●ドイツ 残業時間は、年間60日を限度に1日10時間まで延長可能 	時間外労働の限度基準は年間360時間。しかし、特別協定を結べば、時間外労働は青天井でできる仕組みになっている。
有給休暇	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス 長期のパカンスを取るのが常識。年休は完全取得され、取得日数は30日。 ●ドイツ 年休完全取得は常識。取得日数は31日。 	年休は最大20日付与される。しかし、要員不足で年休の完全取得ができない。取得日数は8.3日（取得率は46.6%）という低水準。
パート・派遣労働	<p>派遣労働は一時的・臨時的業務に制限。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フランス 賃金・請手当は正社員の労働時間と平等比例、パートから正社員への転換も促進。 	派遣労働は原則自由。パート、派遣労働者の賃金は劣悪。パートの8割が年収150万円未満。派遣労働者も7割が250万円未満。
育児休暇	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス 子どもが3歳に達するまで。育児休暇後は以前と同じが同程度の職に復帰できる。 ●ドイツ 子どもが3歳になるまで最長3年間。 	最長で子が出生した日から、1歳に達する日まで。復職については、休業中、休業後の労働条件を周知する努力義務が企業にある。
年金の最低加入期間・所得代替率 (注)	<ul style="list-style-type: none"> ●フランス 最低加入期間は3カ月。所得代替率は68.8%。 ●ドイツ 同5年。71.8% 	最低加入期間は25年。所得代替率はモデル世帯で現在59.3%、2025年度に50.2%。共働き世帯は同46.4%、25年度39.3%まで減少。

注) 年金所得代替率とは、現在世代の平均的な手取り賃金に対する5年間の割合。

資料: JILPITT「データブック国際比較2008」、経済財政諮問会議資料、厚生労働省「2005～2006年海外労働報告」などから作成

休憩室

ゆれる食の安全

中国といひ 日本といひ

どこまで広まるの

何を信じたらよいのやら

弁当箱が売れている

「原油高」「物価高」で

手作りを心がけているようだ

「赤旗」号外を紹介

日本共産党は「しんぶん赤旗」（08年10月号外）を発行しています。

内容は、非正規雇用の正社員化、長時間労働は正など要求実現の方向、ヨーロッパと日本の労働条件比較、ヨーロッパなみの働くルールを日本で実現することなど、日本共産党の考えをわかりやすく紹介しています。

本文全文は、日本共産党のホームページのダウンロード「コーナー」から利用できます。

職場だより

メンタル教育 職場で活かそう

9月9日(火)午後3時~5時「メンタルヘルス教育」を受講する機会を得ました。

講師をして頂いた伊藤 笙子カウンセラーは、20年の実践を通じてお話しをされ、説得力のある内容であり大変に参考にな

りました。
先生のお話しを聞いた中で感じた諸点は次の内容でした。

武蔵事業所は、ルネサスの中で「うつ病」が多い職場であり、そのことは生産性が悪い職場と言えます。

「うつ病」は、薬とカウンセリングが有効であり、カウンセリングで病気になる要因を明らかに出来ず。

「うつ病」になる90%は長時間労働であり、1

20時間3ヶ月が限界です。有給休暇の取得を強く勧めます。

朝の太陽の光は、セントニン、ノルアドレナリン、アドレナリンを出す働きがあり、朝起きたら太陽を見ましょう。

食事は、レシチンが多く取れるバナナを食べよう。

カルシウムも摂取しましょう。
などでした。

職場では、労使で取り組んでいる長時間労働の縮減を一日でも早く実現をさせて行きましょう。

(T)

若いスタッフの 転職で感じる

若いスタッフが転職していった。「今度の会社は帰りが9時だった」というので、「え！9時ま

絵手紙でご挨拶



編集後記

暑さ寒さも彼岸までと言われています。この所は秋のさわやかさを感じています。しかし、急な気温の変化は体調を崩しがちです。また、国民生活を省みない政治が続く、大変な状況となっています。今度の総選挙、政治の中身を変える選択をしようではありませんか。
(T)

ドイツの工場を売却へ

半導体大手のルネサステクノロジは24日、ドイツの半導体工場の売却を検討していると発表した。ドイツの半導体受託生産企業に売却する方向で交渉中で、12月末までに合意する見込み。同工場売却により、ルネサスの半導体製造の前工程拠点は日本国内だけになる。売却相手として交渉中の独シリコンファウンドリーホールディング(SFH)はアナログ半導体を受託生産している。売却額は数十億円の見込み。ルネサスは携帯電話のICカード用マイコンは国内工場で生産する。(9/25「日経」)